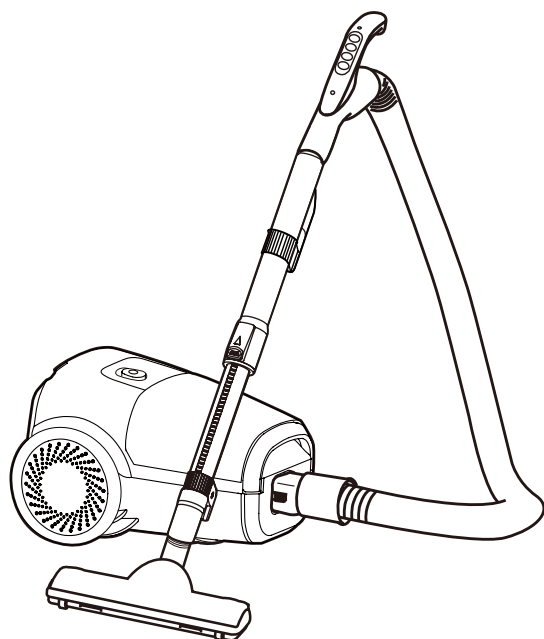


- 家庭用以外でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因になります。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

クリーナー EC-KRT31



もくじ

- 安全上のご注意 1～2
- 使用上のお願い 2
- 各部のなまえとはたらき 3～4
- 紙パックの交換 5
- あとかたづけ 6
- お掃除ワンポイント・アドバイス 7
- お手入れをする 8～9
- 故障かな?と思ったら 10
- 保護装置について 11
- 仕様 12
- アフターサービスについて 13
- お客様の個人情報のお取り扱いについて 13
- 保証書 裏表紙

この製品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

このたびは、弊社クリーナーをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ

YAMAZEN BOOK を
チェック!



随時情報を更新中!

安全上のご注意

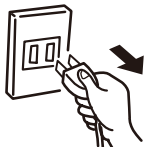
- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の度合いを明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な事項ですので、必ず守ってください。

 警告 この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。	 注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。
--	---

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 記号はしてはいけない「禁止」の内容です。 (左図は分解禁止)	 記号は必ず実行していただく「強制」の内容です。 (左図は電源プラグを抜く)
---	--

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

 警告	
 改造はしない 修理技術者以外の人は分解したり修理をしない →火災・感電・けがの原因 修理はお買い上げの販売店またはお近くの「山善サポートセンター」(13ページ)にご相談ください。	 お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く →感電・けがの原因 
 引火性のもの・火の気のあるものを吸わせない (灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・タバコの吸い殻・線香など) →爆発・火災の原因	 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う →火災・感電の原因
コードを傷つけない (加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・挟み込むことをしない) →火災・感電の原因	電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく →火災の原因 
コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない →感電・ショート・発火の原因	電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む →感電・ショート・発火の原因 
ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない →感電・けがの原因	異常・故障時は直ちに使用を中止する →発煙・発火・感電のおそれあり ●手元スイッチの「強」「中」「弱」を押しても時々運転しないときがある ●電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする ●運転中時々止まる、または異常な音がする ●本体が変形したり、異常に熱い ●こげくさいにおいがする すぐに手元スイッチの「切」を押し、電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。
 水洗いや風呂場での使用は絶対にしない (水洗いできる部品を除く) →感電の原因	

 注意	
 引火性のものの近くで使用しない →爆発・火災の原因	 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く →けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因 
火気に近づけない →本体の変形によるショート・発火の原因	
 本体の接点にピンなどの金属類を入れない →感電の原因	 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに電源プラグを持つ →感電やショートによる発火の原因
排気口はふさがない →火災の原因	
吸込口をふさいで長時間運転しない →過熱による本体の変形・発火の原因	
	コードを巻き取るときは、電源プラグを持つ →電源プラグがあたってけがをする原因

使用上のお願い

このクリーナーは家庭用です。業務用や掃除以外の目的には使用しないでください。

一気に多量のゴミを吸わせない	
次のものは吸わせない	
・ 水などの液体や湿ったゴミ ・ ガラス、ピン、刃物などの鋭利なもの ・ 多量の粉、砂、小石など目づまりするもの ・ ポリ袋やストッキングなどの大きなゴミ	▶ 故障や吸込力低下の原因
ホースの扱いはていねいに	
・ ホースを持って本体を持ち上げない ・ ホースを踏みつけない	▶ ホースの破れや、断線による故障の原因 ▶ ホース内には通電用の配線をしています。
エアータービンプラシの扱いは正しく	
・ 壁や家具に強く当てない ・ 床に強く押し付けたり、落とさない ・ エアータービンプラシを同じ場所で回し続けない ・ 車輪がすり減った状態で使い続けない	▶ 傷つきや故障の原因 ▶ じゅうたんやたたみを傷める原因 ▶ 床を傷つけるおそれがあるため、使用を中止し、販売店にご相談ください。
次のような状態で使い続けない	
・ 紙パックにゴミがたまりすぎている ・ ホース、パイプ、エアータービンプラシにゴミがつまっている ・ 本体が転倒している	▶ モーターの過熱防止のため保護装置がはたらきます。 (11ページ) ▶ 床面の傷つきや故障の原因

各部のなまえとはたらき

(お掃除をされるときは 下図のように組み立ててください。)

伸縮パイプ

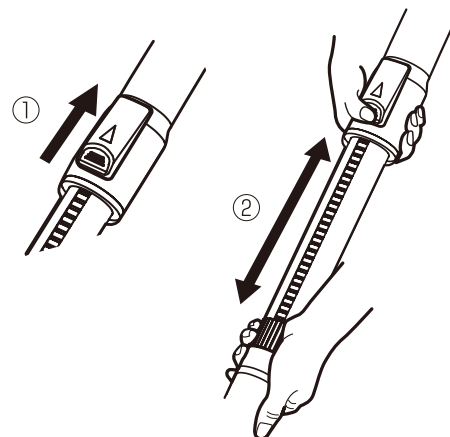
- 使う人の身長に合わせて、長さ調節ができます。

<長さ調節のしかた>

- ①長さ調節レバーを矢印の方向にスライドさせる。
- ②長さ調節レバーをスライドさせたまま、お好みの長さに調節し、長さ調節レバーをはなす。

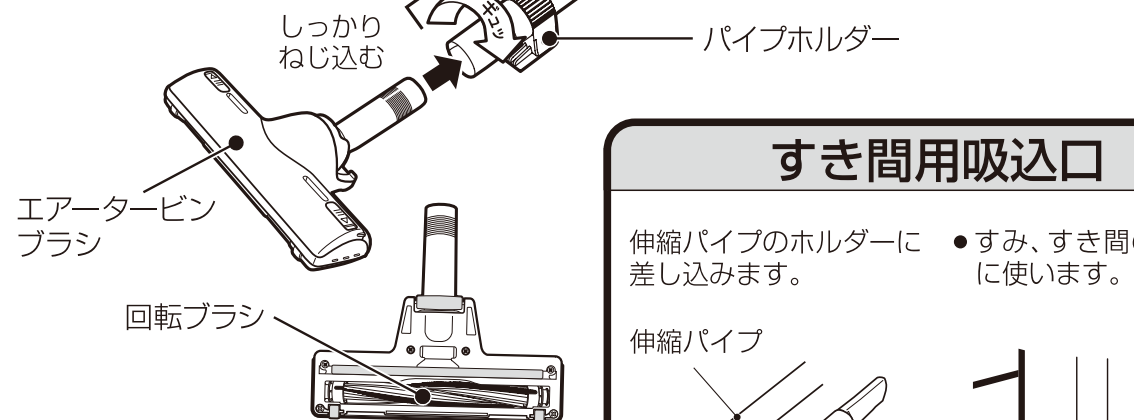
お願い

長さ調節時に手を挟まないよう注意してください。
運転中は長さ調節レバーをスライドさせないでください。(縮むことがあります。)



お願い

- エアータービンブラシを床に強く押し付けしないでください。床が傷ついたり故障の原因になります。
- エアータービンブラシを壁や家具などに強く当てないでください。傷をつけることがあります。
- じゅうたんの種類、壁の形状、床の種類によっては回転ブラシが回らない場合があります。
- 狭いところをお掃除するときは、パイプホルダーが家具などに当たらないよう注意してください。傷をつけることがあります。
- エアータービンブラシを同じ場所で長く回すとじゅうたんやたたみを傷めます。
- 新しいじゅうたんは遊び毛が多く取れますがご使用にともない除々に少なくなります。



お知らせ

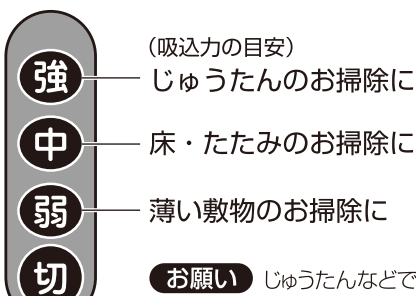
- 運転中および運転後しばらくは、本体・コード・電源プラグ・排気が熱くなりますが、異常ではありません。

お願い

- ホース内には通電用の配線をしています。ホースを踏みつけたり、傷つけたりすると故障の原因になりますのでいねいに取り扱ってください。
- このクリーナーは家庭用です。業務用や掃除以外の目的には、ご使用にならないでください。

手元スイッチ

強 中 弱 を押して運転を始める



切 を押して運転を止める

ホース

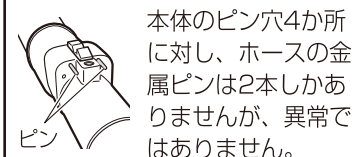
コード巻き取りボタン

電源プラグ

コードは黄印を目安に引き出し、赤印以上引き出さない。

コード引出し口より排気風が出ますが故障ではありません。

ホース接続部について



ふた

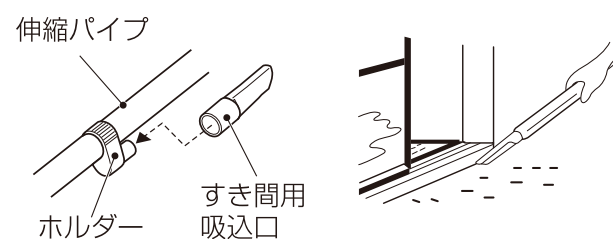
ハンドル

カチッ

前ハンドル
(本体を立てるときに便利です。)

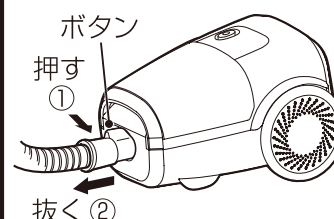
すき間用吸込口

- すき、すき間のお掃除に使います。



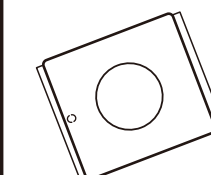
ボタン

- ホースをはずすときは、ボタンを確実に押した状態で抜いてください。



紙パック

(本体に装着...1枚)



(交換のしかたは5ページをご覧ください。)

- 吸込力が弱いと感じたら紙パックを点検し、交換してください。(交換のめやすは約1ヵ月です。)
- ゴミがいっぱいになったままご使用になるとモーターに負担がかかります。定期的(月に1回程度)に紙パックのゴミの量を点検してください。
- 紙パックは必ず取り付けてください。
- 破れた紙パックの使用やくり返しの使用はおやめください。
- ふたが閉まらないときは、紙パックが正しく取り付けられていません。

紙パックの交換

交換の目安・・・吸込力が弱くなったとき

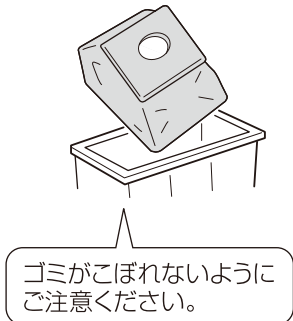
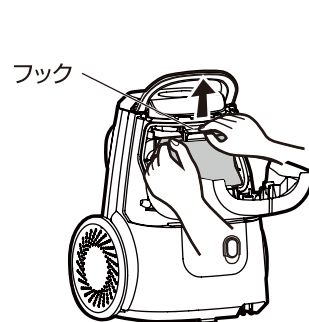
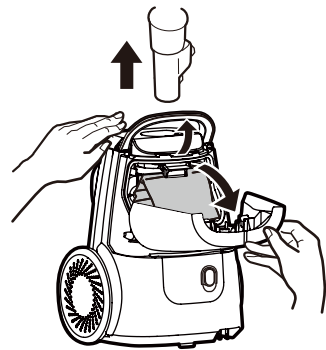
交換の前に手元スイッチの「切」を押し、電源プラグを抜いてください。

お願い ～長くお使いいただくために～

■破れた紙パックの使用や繰り返しの使用はしないでください。(故障の原因)

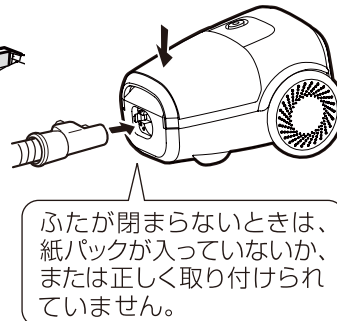
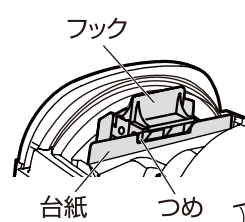
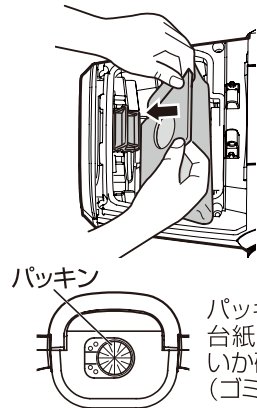
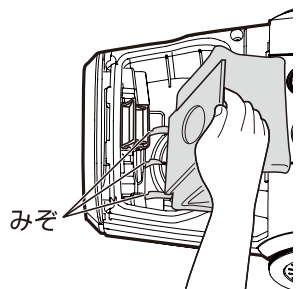
取りはずす

- 1 本体を立て、ホースをはずし、前ハンドルを上げ、ふたを開く
- 2 紙パックをフックからはずして取り出す
- 3 紙パックを捨てる



取り付ける

- 1 新しい紙パックの台紙を本体のみぞに差し込む
- 2 台紙をフックに引っかける
- 3 ふたを閉め、ホースを差し込む



交換用紙パックのお求めは(12ページ)

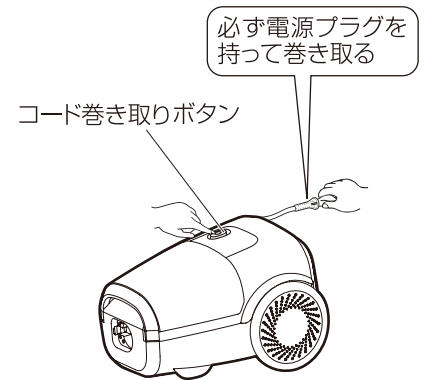
交換用の紙パックは市販の「各社共通タイプ」をお買い求めください。
ご不明な点は本書記載の山善サポートセンターにお問い合わせください。

あとかたづけ

ご使用後、安全のため電源プラグを抜いてください。

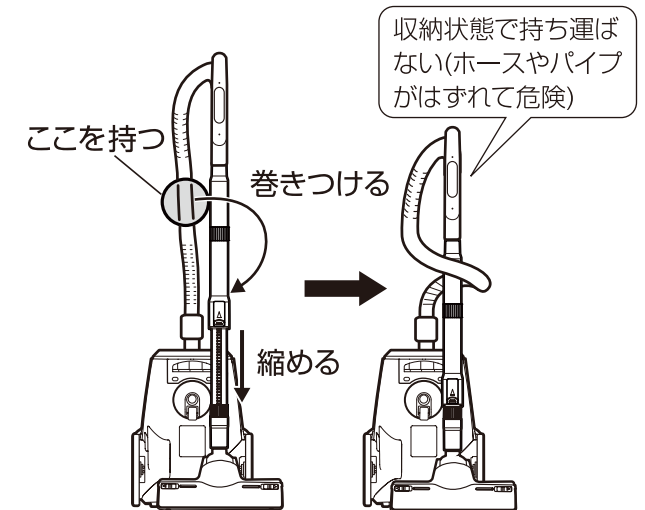
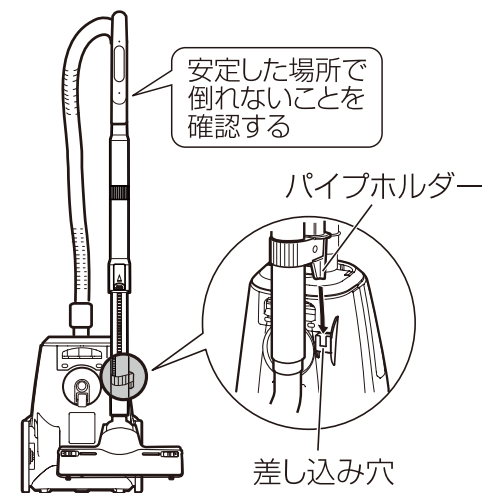
1 コード巻き取りボタンを押してコードを巻き取る

- 確実に巻き取らないと、収納時に床面にプラグ刃があたります。
- 一度で巻き取れないときは、2～3m 引き出してから、再度巻き取ってください。
- 電源コードが引き出せないときは、無理に引き出さず、コード巻き取りボタンを押しながら「巻き取り」「引き出し」を繰り返し行ってください。
- 電源コードがねじれていたら、ねじれを直してから巻き取ってください。



2 本体を立て、差し込み穴にパイプホルダーを差し込む

3 伸縮パイプを縮めてホースを巻きつける



スタンド収納

お掃除ワンポイント・アドバイス

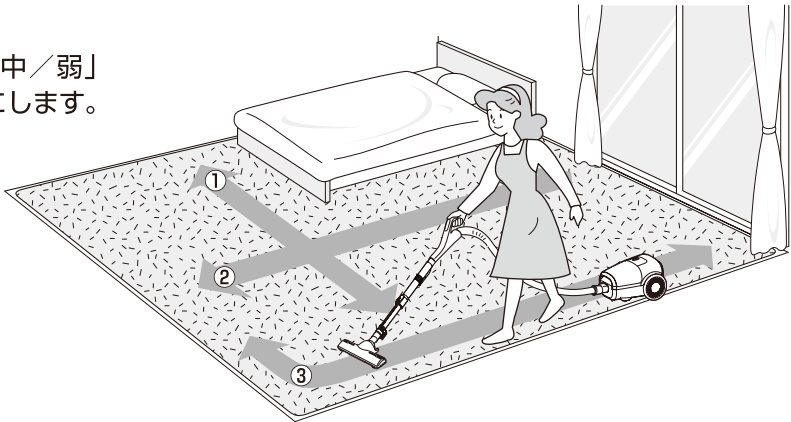
上手なお掃除のしかた

次のようにブラシを動かすと、より効果的にお掃除できます。ブラシの操作が重く感じられるときは、吸込力を下げて使用してください。

じゅうたん

手元スイッチの「強／中／弱」ボタンを押して「強」にします。

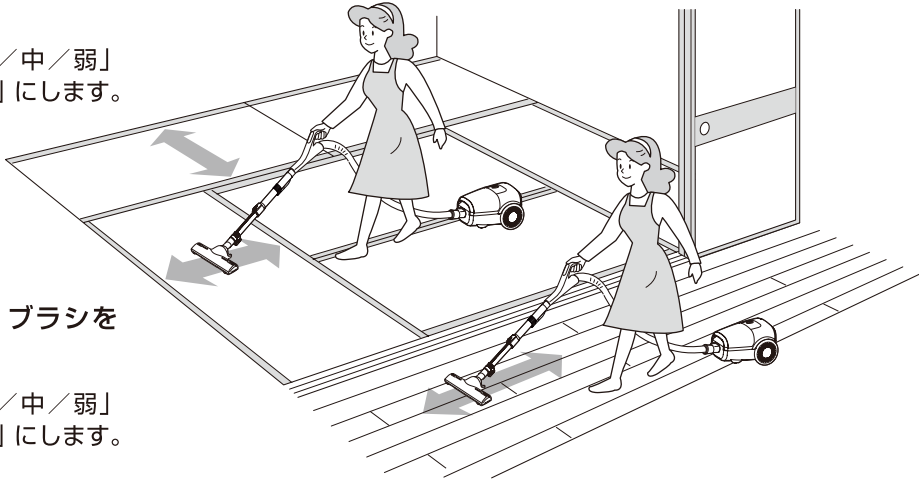
- ① 一定方向に往復
- ② 直角方向に往復
- ③ 残ったすみのお掃除



たたみ

たたみの目にそって、ブラシをゆっくり動かす

手元スイッチの「強／中／弱」ボタンを押して「中」にします。



床

板の目にそって、ブラシを軽くすべらせる

手元スイッチの「強／中／弱」ボタンを押して「中」にします。

- お願い
- 回転ブラシを回転させたまま同じ場所を吸い続けしないでください。じゅうたんを傷めます。
 - 新しいじゅうたんは遊び毛が多く取れますが、ご使用にともない徐々に少なくなります。
 - ブラシを床に強く押し付けしないでください。床が傷ついたり、故障の原因になります。

お手入れをする

お手入れの前に手元スイッチの「切」を押し、電源プラグを抜いてください。
ベンジン・シンナー・アルカリ性洗剤・漂白剤などは使用しないでください。(変色・変形・割れの原因)

水洗いマークについて

水洗い可

水洗いできます

水洗い後は陰干しで十分乾燥させる(臭いや目づまりの原因)
洗たく機で洗ったり、ドライヤーなどの熱風で乾燥させない(変形の原因)

水洗いできません

水洗い不可

本体・伸縮パイプ・ホース

柔らかい布で水ぶきし、最後にからぶきする

- よく絞ってください。
- 汚れがひどいときは台所用中性洗剤をうすめた水で水ぶきしてください。

水洗い不可

モーター前フィルター

1 本体からフィルターを取り出す

2 軽く水洗いし、陰干しで約1日乾燥させる

水洗い可

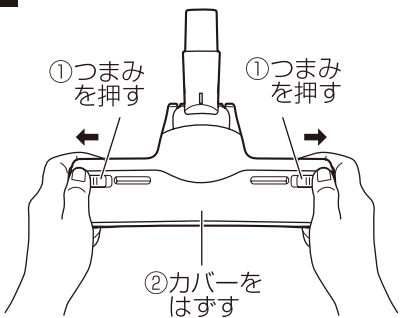
3 フィルターをもとの位置に取り付ける

※モーター前フィルターが破損した場合は、お買い上げの販売店で求めください。

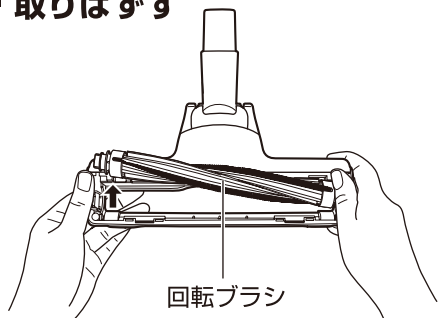
お手入れをする(つづき)

エアータービンブラシ

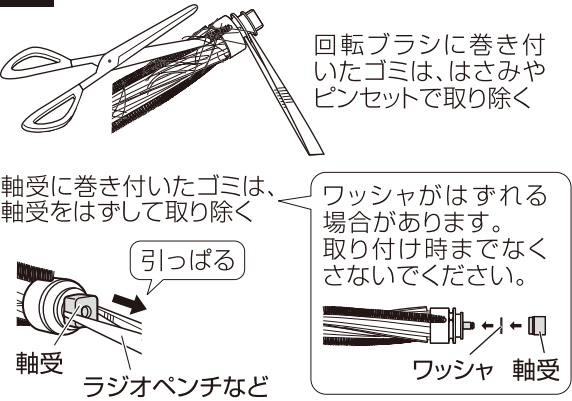
1 カバーを取りはずす



2 回転ブラシを底から押し上げて取りはずす



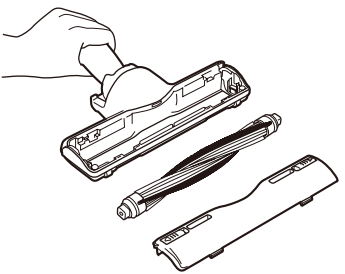
3 ゴミを取り除く



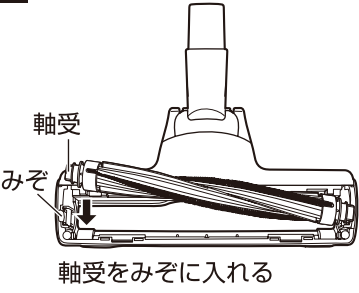
4 エアータービンブラシ本体、カバー、回転ブラシを水洗いする



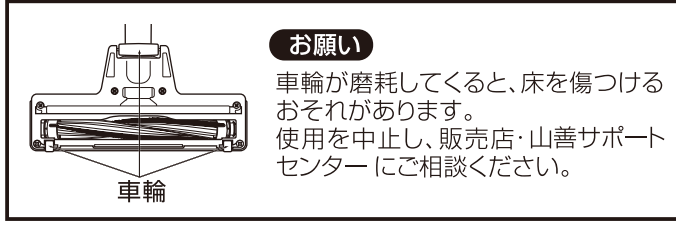
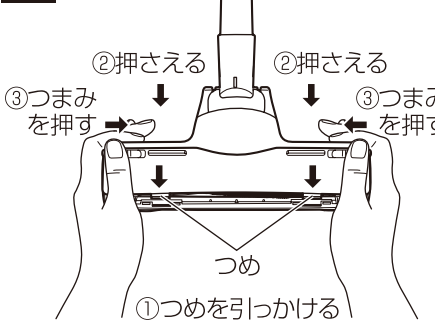
5 よく水を切り、残った水をふき取る



6 回転ブラシを取り付ける



7 カバーを取り付ける



故障かな?と思ったら

次の点検をしていただき、それでもなお異常があるときは事故防止のため使用を中止し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。ご家庭での修理は危険ですからおやめください。修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで保証書を添えて、商品（本体・ホース・伸縮パイプ・エアータービンブラシ）をご持参ください。

こんなときは	ここを調べてください	ページ
運転しない	●本体にホースが確実に差し込まれていますか？ ●電源プラグがしっかり差し込まれていますか？ →もう一度差しなおしても運転しないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。	4 1
運転が自動的に止まる	●紙パックがゴミでいっぱいではありませんか？ ●ホース、パイプ、エアータービンブラシにゴミがつまっていませんか？ →モーターの過熱を防ぐため、保護装置がはたらくことがあります。「保護装置について」の説明に従い、処置をしてください。 →ゴミを捨て、お手入れをします。	5 11
吸込力が弱い	●ペットの毛や綿ゴミを多く吸込んでいませんか？ →ゴミを捨ててください。	5
運転音大きい	●目づまりしやすい砂ゴミや土ボコリを多く吸込んでいませんか？ →ゴミを捨ててください。	5
運転中にポコポコと音がする	●モーター前フィルターにゴミが付いていませんか？ →お手入れをします。 ●ホース、パイプ、エアータービンブラシにゴミがつまっていませんか？ ●本体のふたが開いていませんか？	8 11 —
回転ブラシが回らない	●紙パックがゴミでいっぱいではありませんか？ ●ホース、パイプ、エアータービンブラシにゴミがつまっていたり、先をふさいでいませんか？ →上記箇所のお手入れ・処置をしても改善されないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。	5 11
コードが全部巻き取れない	●手元スイッチが「弱」になっていませんか？ →「強」にします。 ●紙パックがゴミでいっぱいではありませんか？ ●エアータービンブラシにゴミがつまっていませんか？	4 5 9
コードが引き出せない	●コードがからんでいませんか？ →無理に引き出さず、コード巻き取りボタンを押しながら「巻き取り」「引き出し」を繰り返します。	—
異臭がする	●紙パックがゴミでいっぱいではありませんか？ →ゴミを捨て、お手入れをします。 ●モーター前フィルターにゴミが付いていませんか？	5 8

保護装置について

下記の原因によって保護装置がはたらき、次のいずれかの状態になります。

■モーターの過熱を防ぐため吸込力が低下(吸込力の調節はできません)
→ この状態で運転を続けると運転が自動的に停止

■モーターの過熱防止の保護装置がはたらき、運転が自動的に停止

原因

- 紙パックにゴミがたまりすぎている
- ホース、パイプ、エアータービンプラシにゴミがつまっている

処置

①「切」を押し、電源プラグを抜く

② 紙パックの交換(5ページ)

③ 電源プラグを差し込み、再度運転する

ホースやパイプにつまったゴミは・・・

→ほうきなどの長い棒で取り除く
(先がとがった棒は使用しない)

ホース、パイプにつまったゴミを取り除く

エアータービンプラシにつまったゴミを取り除く

上記の処置をしても運転しないときは、電源プラグを抜き、約15～60分（モーターの温度や室温により異なります）待ってから使用してください。

仕様

■取扱説明書・保証書には商品の色記号の表示を省略しています。
■包装箱に表示している品番の後の記号は色記号です。

電源	AC100V 50/60Hz共用	消費電力	1000W～約330W
吸込仕事率※	300W～約80W	コードの長さ	5m
運転音※	69dB～約63dB	集じん容積	1.2L
本体寸法	(長さ)303×(幅)232×(高さ)202mm		
質量	2.7kg(本体のみ) 3.9kg (ホース、伸縮パイプ、エアータービンプラシ含む)		
付属品	エアータービンプラシ1個、伸縮パイプ1本、ホース1本、すき間用吸込口1個 紙パック1枚(本体に装着)		

■運転を停止しても、電源プラグが差し込まれていると約1W電力を消費します。
※吸込仕事率および運転音の測定はJIS C 9108による。

交換用紙パックのお求め

交換用紙パックのお求めは、お買い上げの販売店で、市販の「各社共通タイプ」をお買い求めください。
取り付け方法は東芝と同じ取付方法で取り付けてください。
ご不明な点は本書記載の山善サポートセンターにお問い合わせください。

愛情点検

長年ご使用のクリーナーの点検を！



このような
症状は
ありませんか

- 手元スイッチを「強」「中」「弱」にしても時々運転しないときがある。
- 電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- 運転中、時々止まる。
- 本体が変形したり、異常に熱い。
- ホースが破れている。

ご使用
中止

- 運転中、異常な音がある。
- こげくさいにおいがする。

事故防止のため、すぐに
手元スイッチの「切」を
押し、電源プラグを抜いて
販売店へ点検・修理を
依頼してください。

アフターサービスについて

1. 保証書

- この取扱説明書には保証書がついています。
保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
保証期間:お買い上げ日から1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は
保証書の記載内容により、無料修理いたします。
商品に保証書を添えて内部機構をさわらずにお買い上げの販売店にご持参ください。
- 保証期間が過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- 当社は、このクリーナーの補修用性能部品の製造打切後、6年保有しています。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. 点検整備について

- 数年使用されますと、クリーナーの内部が汚れ、性能が低下することがあります。
通常のお手入れとは別に点検整備(有料)をおすすめします。
点検整備はお買い上げの販売店にご依頼ください。
- お客様ご自身での製品の分解は危険ですので、しないでください。

5. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、保証書に記載の「山善サポートセンター」にお問い合わせください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。
また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

<利用目的>

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。尚、この目的のために当社((株)山善)及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

この商品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「山善サポートセンター」にご相談ください。

※お問い合わせの際には商品名・品番をご連絡ください。

商品に関するお問い合わせ

山善サポートセンター



0570-00-2112

受付時間

月～金 午前10時～午後5時30分 (土・日・祝祭日・年末年始を除く)

※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用にならない場合がございます。

メモ